株主の皆様へ

第101期

報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

東洋建設株式会社

株主の皆様へ

当期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外の社会経済活動が著しく制約され、宿泊・飲食などサービス業を中心に非常に厳しい状況が続きました。一方で、輸出や生産活動の回復により製造業を中心に改善の動きがみられ、企業業績の二極化が鮮明になりました。

建設産業におきましては、公共投資は底堅く推移しているものの、民間投資は新型コロナウイルス感染症の影響により企業の景況感が悪化したため、減少傾向で推移いたしました。

このような中、当社グループは、2020年度を初年度とする新たな３ヵ年の中期経営計画を策定し、レジリエント企業へ変貌するために、基軸（原点）を持ち、人を育て、問題に向き合い、付加価値生産性を高める取り組みを進めております。

国内土木事業におきましては、柱である官庁海上土木、民間事業、再生可能エネルギー事業、河川改修等の官庁陸上土木への取り組み強化及び今後のマーケットを意識した技術開発等に努めてまいりました。当期の売上高は、過年度からの繰越工事数件で大型の設計変更を獲得したこと及び手持工事の順調な進捗により、前期から増収となりました。セグメント利益は上記に伴う工事採算性の改善などにより大幅な増益となりました。

国内建築事業におきましては、ストック市場を含めた多様な分野の計画的育成、組織営業力の強化、強い競争力の育成・保持及びBIM-DPX®の推進による設計・施工の効率化等に努めてまいりました。当期の売上高及びセグメント利益は、繰越工事の減少や受注時期のずれ込みによる工事進捗の遅れなどにより前期から減収減益となりました。
(BIM-DPX®：BIM-Digital Process Transformationの略。BIMによるデジタルプロセスの浸透により、建設業の取り組みをあらゆる面でより良い方向に変化させようと当社が新たに定義したもの)

海外建設事業におきましては、地域に根差した事業展開を基本とし、コスト競争力強化、リスクコントロール、人財育成及び協力会社との連携強化により、各拠点が補完しあえる安定した事業体制の確立等に努めてまいりました。当期は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う進出国のロックダウンにより、施工を中断せざるを得ない期間が長期化したことなどから、売上高は大幅な減収となり、セグメント利益はマイナスとなりました。

これらの結果、連結売上高は1,729億円、営業利益は142億円、経常利益は141億円、親会社株主に帰属する当期純利益は91億円となりました。

また、期末配当につきましては、当期の業績を踏まえ、株主の皆様へより一層の利益還元を図るべく、１株あたりの期末配当金を普通配当20円に特別配当5円を加えた25円とさせていただきました。

当社グループは、中期経営計画の達成はもとより、その先に控える創立100周年に向けて一段の飛躍をしなければなりません。役員、社員が一丸となって更なる社業の発展に努力してまいりますので、皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2021年6月

代表取締役社長　武澤恭司

過去最高益を達成

当社101期の業績は、国内土木事業において大型の繰越工事数件で大幅な設計変更を獲得したことに伴い、工事採算が改善したことに加え、手持工事が順調に進捗したことから、営業利益・経常利益・純利益とも過去最高益を達成することができました。

コロナ禍で海外工事の一時中断を余儀なくされたものの、国内の各現場では、作業員の体調管理に万全の対策を講じてまいりました結果、大規模な工事中断には至りませんでした。このことが順調な工事の進捗に繋がり、利益にも寄与したと考えております。

●現場におけるコロナ対策の一例

沿道に設置したデジタルサイネージで、近隣住民へコロナ対策の取り組みを発信（マンション建築現場）

検温・アルコール消毒設備の設置

作業所内の飛沫対策パーテーション

えるぼし認定（2段階目）を取得

当社は、2020年11月18日付で厚生労働大臣より「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」に基づく「えるぼし認定」を受けました。

「えるぼし」は、女性活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良な企業が申請により認定を受けるもので、「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績」に関する５つの評価項目のうち、「採用」、「継続就業」、「管理職比率」、「多様なキャリアコース」の４項目について認定基準を満たし、３段階中「２段階目」の認定となりました。

2021年３月末現在、この認定を受けている従業員1,001人以上の建設系企業は僅か15社です。今後も当社は、「女性の活躍を推進するための行動計画」に沿って、女性が働きやすく継続して就業できる環境づくりのため、様々な取り組みを推進してまいります。

洋上風力事業の低コスト技術開発を加速

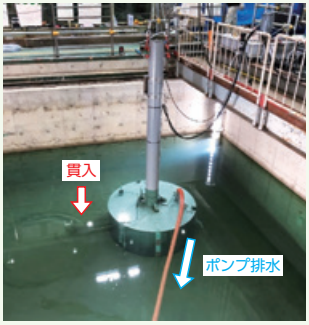
いまや洋上風力発電事業の戦略は各企業にとって成長の鍵となるものですが、参入とシェア獲得には、設備のみならず建設コスト低減の技術を保有することが不可欠であり、低コスト技術の開発が必須と当社は考えております。

一般に洋上風力の形式には、海底に設置する着床式のほか浮体式およびセイリング式がありますが、当社は着床式について「サクションバケット基礎」を、浮体式については「TLP方式」という低コスト技術を開発中であり、いずれもNEDO*の事業として実施中です。

当社はこれらの技術を戦略の両輪として、洋上風力への取り組みを加速してまいります。

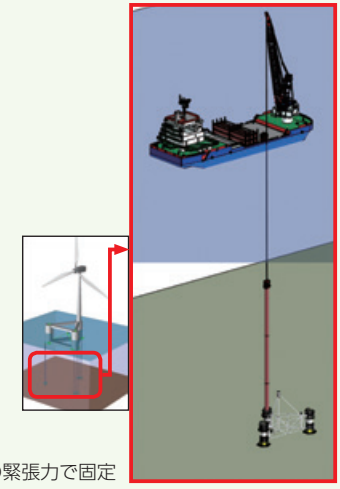
＊国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構

●着床式（サクションバケット基礎）



大型土槽実験（於鳴尾研究所）

●浮体式（TLP方式）



緊張係留方式（TLP）
※海底からワイヤーの緊張力で固定

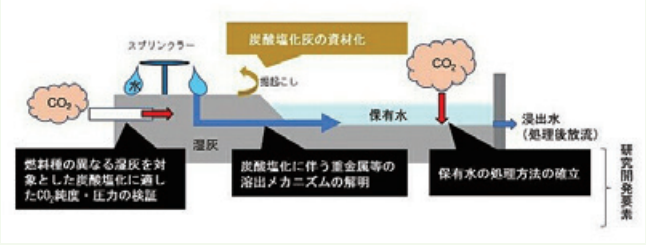
処分場を活用したCO_2固定システムの構築に着手

当社は、一般財団法人電力中央研究所、三菱パワー株式会社、一般財団法人石炭エネルギーセンターと共同で、石炭灰・バイオマス灰等を対象に、燃焼灰を用いたCO_2固定システムの構築、及び炭酸塩化した燃焼灰の活用に向けた技術開発に着手しました。

そのなかで当社が担うのは、石炭火力発電所から処分場に石炭灰を埋め立てる過程で、埋立物の保有水にCO_2を曝気させ、固定化する技術の研究開発です。

本技術を構築し、発電等に伴って発生するCO_2を固定化することで、低炭素・循環型社会の実現ならびにSDGsの達成に貢献してまいります。

●処分場を活用したCO_2固定システムの構築の開発要素と概念図



石炭灰を受け入れる廃棄物処分場（常陸那珂）

「環境関連施設」の実績が急伸

当社は市場環境変動への対応力を増強するため、競争力のある分野を複数育てて保有することを中期経営計画の重点施策として取り組んでおります。これにより、将来環境に変動が生じても、多様な強みを数多く保有することで、業績変動リスクを最小化できると考えています。

設定した注力８分野（物流、生産施設、福祉医療、住宅、環境、事務所、宿泊施設、官庁）のなかでも急速に実力を伸ばしているのが環境関連分野です。近年、処理施設の多くは老朽化しており、施設更新に際しては高度化や集約化がトレンドとなっているなか、当社は数多くの実績とノウハウを蓄積しつつあります。

今後、環境関連分野を建築事業を支える分野のひとつとして強化してまいります。

東総地区広域市町村圏事務組合広域ごみ処理施設整備及び運営事業建設工事

「BIM」の取り組みについて

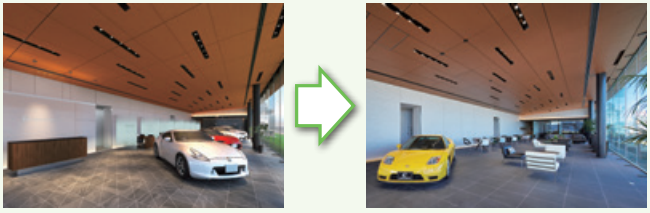
当社が2011年に国土交通省初のBIM試行案件を施工して以来、約10年が経過しました。この間着実に取り組みを進めてまいりました結果、同クラスのゼネコンでは現在も「BIM」のトップランナーであると自負しております。

設計施工案件の全てで適用することはもちろん、業務の効率化による生産性向上は収益の向上にも効果をもたらしており、今後もあらゆる可能性を探りながら、展開してまいります。

●施工前 BIMの画像（パース）　●完成写真

（株式会社スマイルランド様　上尾本社・ショールーム新築工事）

建物全景



ショールーム

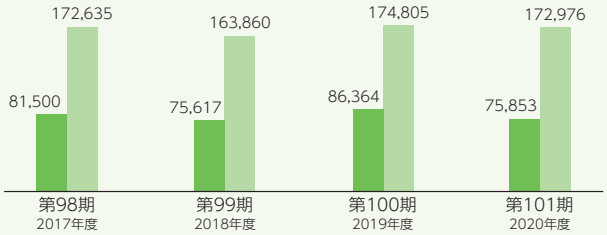
VIP商談室

2021年3月期の連結業績概況

売上高

172,976百万円
(前期比　1.0%減)

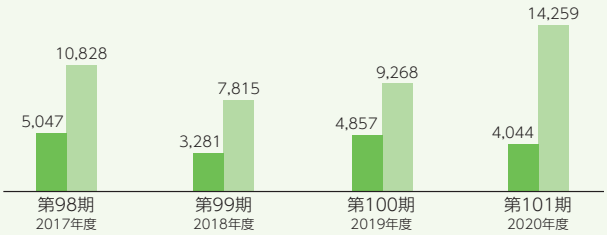
(単位：百万円)　■第2四半期　■通期



営業利益

14,259百万円
(前期比　53.8%増)

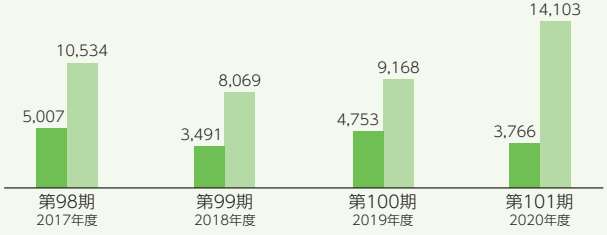
(単位：百万円)　■第2四半期　■通期



経常利益

14,103百万円
(前期比　53.8%増)

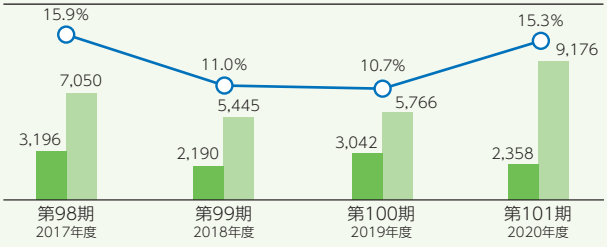
(単位：百万円)　■第2四半期　■通期



親会社株主に帰属する当期純利益 9,176百万円

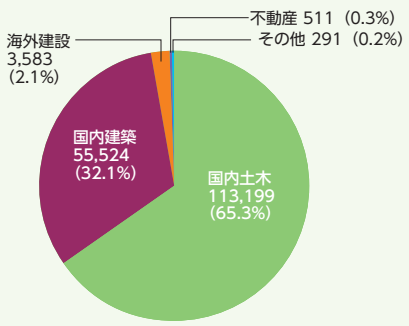
(前期比　59.1%増)

(単位：百万円)　■第2四半期　■通期　ROE



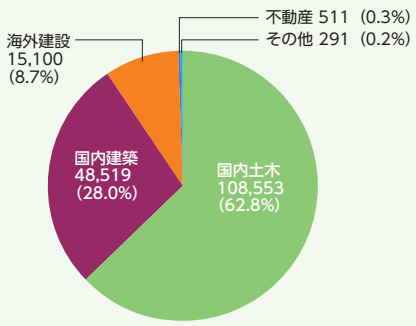
セグメント別連結受注高

(単位：百万円)



セグメント別連結売上高

(単位：百万円)



当期の主な受注・完成工事

●受注工事

	発注者	工事名	工事場所
	国土交通省	東京国際空港C滑走路他地盤改良工事（その2）	東京都大田区
	国土交通省	R1那珂川右岸小川下流地先低水護岸災害復旧工事	栃木県那須郡那珂川町
	横浜市	新本牧ふ頭建設工事（その13・外周護岸B－1基礎及び本体工）	神奈川県横浜市
	株式会社JERA	袖ケ浦火力発電所 BOG処理対策工事のうち土木建築設備建設並びに関連除却工事	千葉県袖ケ浦市
	関西エアポート株式会社	関西国際空港1期島消波ブロック設置工事（1工区）	大阪府泉佐野市
建築	国立療養所沖縄愛楽園	国立療養所沖縄愛楽園第2センター新築整備工事	沖縄県名護市
	センコーグループホールディングス株式会社	（仮称）センコーグループホールディングス岩槻物流センター新築工事	埼玉県さいたま市
	株式会社クリタエイムデリカ	株式会社クリタエイムデリカ新築工事	埼玉県草加市
	301特定目的会社	（仮称）日本橋箱崎町ビルリファイニング工事（改修工事）	東京都中央区
	三井不動産レジデンシャル株式会社	（仮称）神奈川県川崎市多摩区登戸68街区計画	神奈川県川崎市

●完成工事

	発注者	工事名	工事場所
土木	フィリピン共和国	パッシグ・マリキナ河川改修Phase3（円借）（マリキナ工区）	フィリピン共和国
	国土交通省	令和2年度八代港大築島土砂処分場地盤改良工事	熊本県八代市
	国土交通省	令和元年度鹿児島港（中央港区）岸壁築造工事	鹿児島県鹿児島市
	宮城県	平成28年度県債311地震災5020－004号大沢川河川災害復旧工事（その4）	宮城県石巻市
	横浜港埠頭株式会社	（南本牧）MC－4号バースクレーンレール敷設等整備工事	神奈川県横浜市
建築	株式会社スマイルランド	（仮称）株式会社スマイルランド上尾本社・ショールーム新築工事	埼玉県上尾市
	野村不動産株式会社	（仮称）千駄木一丁目計画新築工事	東京都文京区
	鴻池運輸株式会社	鴻池運輸愛西倉庫新築工事	愛知県愛西市
	福井県経済農業協同組合連合会	JA福井県経済連 米穀低温集出荷施設新築工事（丸岡）	福井県坂井市
	横浜冷凍株式会社	（仮称）ヨコレイアイランドシティ物流センター新築工事（建築工事）	福岡県福岡市

建設産業におきましては、「防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策」により公共建設投資は堅調に推移すると見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の落ち込みや先行きの不透明感等から、民間設備投資の抑制が続くことが懸念されます。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画“Being a resilient company”の２年目となる2021年度をレジリエント企業への変貌を加速させる年と位置付けております。カーボンニュートラルへの対応などの環境変化を認識し、洋上風力発電施設の建設事業といった将来に向けての新たな成長戦略を推進し、基幹３事業である国内土木、国内建築、海外建設各事業における重点施策を力強く実行するとともに、グループ力を最大限に発揮し、計画の目標達成に向けて取り組んでまいります。

中期経営計画（2020年度～2022年度）
“Being a resilient company”

●基本方針

レジリエント企業(*)へ変貌するために、基軸（原点）を持ち、
人を育て、問題に向き合い、付加価値生産性を高める

（*）レジリエント企業：ぶれない基軸を持ち、刻々と変化する環境にフレキシブルに対応し、厳しい逆境にも立ち向かうことができる持続可能な企業

●基本戦略

① 人財への投資
② 生産体制の維持
③ 付加価値生産性の向上
④ 海外建設市場における収益力の強化
⑤ 社会課題の解決による成長

●３年後（2023年３月期）達成目標

- ▶ ３年間の連結営業利益合計　300億円
- ▶ 連結営業利益率　6%以上
- ▶ 連結純資産　700億円
- ▶ 連結自己資本比率　45%
- ▶ 連結ROE　10%以上

第102期（2022年３月期）の連結業績予想	
売上高	1,700億円
営業利益	92億円
経常利益	91億円
親会社株主に帰属する当期純利益	60億円
１株あたり期末配当	20円

主な完成工事（土木）

令和２年度八代港大築島土砂処分場地盤改良工事

（南本牧）MC－４号バースクレーンレール敷設等整備工事

平成28年度県債311地震災5020－004号 大沢川河川災害復旧工事（その４）

パッシグ・マリキナ河川改修Phase３（円借）（マリキナ工区）

令和元年度鹿児島港（中央港区）岸壁築造工事

主な完成工事（建築）

（仮称）ヨコレイアイランドシティ物流センター新築工事（建築工事）

JA福井県経済連　米穀低温集出荷施設新築工事（丸岡）

（仮称）株式会社スマイルランド上尾本社・ショールーム新築工事

鴻池運輸愛西倉庫新築工事

（仮称）千駄木一丁目計画新築工事

第99回定時株主総会決議ご通知

2021年６月25日開催の当社第99回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申しあげます。

記

報 告 事 項

１．第101期（2020年４月１日から2021年３月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告及び連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。

２．第101期（2020年４月１日から2021年３月31日まで）計算書類報告の件

本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決 議 事 項

第１号議案　剰余金の配当の件

本件は原案どおり承認可決され、当期末の剰余金の配当は、１株につき金25円と決定いたしました。

第２号議案　取締役７名選任の件

本件は原案どおり、武澤恭司、川述正和、藪下貴弘、平田浩美、大林東壽、福田善夫、吉田豊の７氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第３号議案　監査役１名選任の件

本件は原案どおり、乙成哲氏が選任され、就任いたしました。

本株主総会終了後の取締役会の決議により、次のとおり代表取締役が選定され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役社長　　武 澤 恭 司
代 表 取 締 役　　藪 下 貴 弘

また、本株主総会終了後の監査役会の決議により、乙成哲氏は常勤監査役に選定され、就任いたしました。

以　上

株式の概要 (2021年3月31日現在)

株式の状況

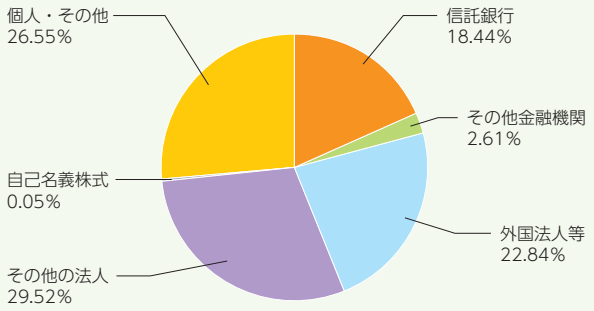
発行済株式の総数	94,371,183株 (自己株式42,736株を含む)
株主数	17,084名

大株主の状況

株　主　名	持株数（千株）	持株比率（%）
前田建設工業株式会社	19,047	20.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,999	5.29
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	4,281	4.53
東洋建設共栄会	2,731	2.89
株式会社レノ	2,401	2.54
MSIP CLIENT SECURITIES	2,138	2.26
NOMURA　AYA	1,649	1.74
吉田　知広	1,377	1.46
株式会社三菱UFJ銀行	1,300	1.37
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,291	1.36

（注）持株比率は自己株式（42,736株）を控除して計算しています。

株主分布状況



役　員 (2021年6月25日現在)

取締役

代表取締役社長	執行役員社長	武澤	恭司
取締役	執行役員副社長	川述	正和
代表取締役	専務執行役員	藪下	貴弘
取締役	専務執行役員	平田	浩美
取締役	専務執行役員	大林	東壽
取締役		福田	善夫
取締役		吉田	豊

※福田善夫、吉田豊は社外取締役です。

監査役

常勤監査役	乙成	哲
常勤監査役	福田	二郎
常勤監査役	染河	清剛

※福田二郎、染河清剛は社外監査役です。

執行役員

専務執行役員	田邊	俊郎
常務執行役員	河瀬	伸幸
常務執行役員	郡司島	尚修
常務執行役員	井上	美郎
常務執行役員	本杉	成卓
常務執行役員	井上	聖一
執行役員	大柳	一宏
執行役員	藤原	隆朗
執行役員	吉塚	輝彰
執行役員	伊藤	史祐
執行役員	安井	秀哉
執行役員	鳥居	孝由
執行役員	嶋本	龍勝
執行役員	中村	利俊
執行役員	小倉	光正
執行役員	瀬谷	彦記
執行役員	古市	広章
執行役員	藤井	一之
執行役員	舘下	秀孝
執行役員	相川	護
執行役員	後藤	
執行役員	佐藤	

会社の概要（2021年3月31日現在）

社名	**東洋建設株式会社**
英文名	TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.
創立	1929年7月3日
資本金	14,049,367,174円
営業種目	土木建築工事の請負、建設コンサルタント、土地造成、地域・都市・海洋・資源エネルギー開発及び環境整備、公共施設の企画、管理運営、エネルギー供給に関する事業、不動産業、その他関連事業
従業員数	1,658名（連結）
URL	https://www.toyo-const.co.jp/

ホームページのご案内

https://www.toyo-const.co.jp/

工事ルポ

当社の工事への取り組みをより深く知っていただくため、施工中の工事を取材し、レポートを随時配信しております。迫力ある現場の臨場感を是非ご体験下さい。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先　〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL 0120－232－711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL　https://www.toyo-const.co.jp/

主要営業所（2021年6月25日現在）

本社　東京都千代田区神田神保町一丁目105番地
神保町三井ビルディング
〒101-0051　☎（03）6361-5450

本店　大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル
〒541-0043　☎（06）6209-8711

北海道支店	（札幌市中央区）	**名古屋支店**	（名古屋市中区）
東北支店	（仙台市青葉区）	**大阪本店**	（大阪市中央区）
関東支店	（東京都千代田区）	**中国支店**	（広島市東区）
関東建築支店	（東京都千代田区）	**四国支店**	（香川県高松市）
横浜支店	（横浜市中区）	**九州支店**	（福岡市博多区）
北陸支店	（石川県金沢市）	**国際支店**	（東京都千代田区）

海外営業所　マニラ、ハノイ、ジャカルタ、ヤンゴン

技術研究所　鳴尾研究所（兵庫県西宮市）
美浦研究所（茨城県稲敷郡美浦村）

表紙写真：ロジスクエア神戸西新築工事

当社が設計と施工を行った株式会社シーアールイー様の物流施設です。搬送ロスを抑え高効率化を追求した計画としたほか、施工では「床コンクリートのひび割れゼロ」を実現し、当社の高い技術力と現場力を証明しています。

夢から感動へ―ハートテクノロジー

東洋建設

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK